

# ミライへ・プロジェクト

～ 沖縄の自然を 未来へ ～

ミライへ・プロジェクトは

楽しく学ぶ自然体験をとおして

「自ら考え 課題に取り組む」

「地域に貢献する」

「交流を深める」力をはぐくむ

環境学習プログラムです。



おきなわ環境クラブ(OEC)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



# 基本4コース（野外活動1～1.5時間）

## ① 街なかマングローブ、生きもの、人の暮らし 場所：漫湖水鳥・湿地センターと周辺



都市化する那覇周辺で、亜熱帯の植物として知られるマングローブの生態系と人の暮らしのつながりを体験学習する。自然と人の共存バランスをどのように保つのか自ら考えることで、身近な自然環境の保全について学ぶ。



## ② 「末吉公園」で亜熱帯植物体験 場所：末吉公園



那覇市首里末吉の住宅地に囲まれた都市公園。国指定史跡である末吉宮跡、亜熱帯植物、琉球石灰岩の自然植生が混在する公園内を散策し、都市公園の役割や自然と人の共存バランスについて自ら考えることで、身近な自然環境の保全について学ぶ。



## ③ 街なかダム 文化、防災、ハブ対策 場所：金城ダム



首里城下にたたずむ金城ダムで、石垣の隅頭や歴史道を通して沖縄の歴史文化を学び、ダム湖の都市河川の洪水対策としての機能を学ぶ。また、構内に植栽された亜熱帯植物を観察し、沖縄独特の危険生物への対策や外来魚の問題にも触れる。



## ④ 「識名園」おもてなしの庭 場所：識名園



琉球王朝の迎賓館として中国からの使者をもてなした琉球庭園で、自然・文化を体験する。庭園内には国の天然記念物に指定されたシマチスジノリが自生する湧き水がある。文化財として保護された庭園の価値や環境保全の在り方について自ら考える。



# 楽しい学びの工夫

## 雰囲気づくり



ネイチャーゲームやアイスブレイクのアクティビティで、プログラムのウォーミングアップ

## 野外活動



身近な自然・環境を個性派ガイドが案内

## 屋内活動



使用済みPETボトルを使った簡単植物栽培ポットづくりや、木の实を使ったクラフトなど、雨の日に

## 学びの深化



講話やグループディスカッションを通してより深く学ぶ

## プログラムの例

### 2時間プログラム：基本コース①+α



#### アイスブレイク



10分

#### 基本コース①



80分

休憩を含む

#### グループディスカッション



30分

## みなさまの声

自然のかかわりについて詳しく説明していただき、人間の責任の大きさを学ばせていただきました。(40代女性)

生き物の見つけ方、観察方法など、自然や環境について考える良い機会になったと思います。(小学校PTA)

想像していた以上に楽しく学べて、時間があっという間に過ぎました。こんなに身近に生き物を感じられてよかったです。(20代男性)

# フィールドは、街なかの身近な自然・環境

※数字は、野外活動基本4コース（2ページ参照）



## 料金

お一人様 1,500円 (税込1,650円) / 時間 小学生以下半額、3歳以下無料

- ※ 小学生以下は保護者同伴
- ※ 料金には施設使用料、保険料、ガイド料などが含まれる
- ※ 実施希望日の1か月前までに所定の申込書でお申し込みください
- ※ 6名様以上 最大150名程度
- ※ 上記の料金については、前日以降キャンセル料100%
- ※ 移動や食事の手配は、(株)沖縄教育旅行社 ([www.elokinawa.com](http://www.elokinawa.com)) が承ります (別料金)

## お問い合わせ・お申込み

特定非営利活動法人おきなわ環境クラブ

〒902-0075 沖縄県那覇市字国場370-307

TEL 098-833-9493

FAX 098-833-9473

Eメール [gyomu@npo-oec.com](mailto:gyomu@npo-oec.com)

申込書は  
このURLから  
ダウンロードして  
ください



[www.npo-oec.com/annai.html](http://www.npo-oec.com/annai.html)



パ rintニアちゃん

©OEC 2021